



うるわ

# 美しき魂

日置市立伊集院中学校学校便り

令和5年9月26日第5号

「正しく、直く、潔き真の心」

## 「秋分の日」に思うこと…彼岸，墓参り

校長 田中 準章

第77回伊集院中学校体育大会が無事終了しました。今年は4年ぶりに入場制限をなくし、「お弁当の時間」をはさんだ終日開催としました。また、今年は体育館や武道館のみならず、各教室も昼食会場、応援会場として開放しました。熱中症対策として大型のミスト・ファンの設置やクーラー・ボックスの持ち込み可としました。プログラムも厳選し、すっきりしたものにしました。保護者の皆様におかれましては、生徒たちの頑張る姿をしっかりと、安心して、応援していただけただけではないでしょうか。久しぶりにご家族でお弁当を囲む風景もとても温かく、「やっぱりいいな」と感じました。

今回は、保護者の皆様の応援マナーにも感謝です。開門時間を6時30分とお知らせしていましたが、それ以前にシートが敷かれていること（場所とり）はありませんでした。教室等の利用においてもルールを守っていただきました。今回の体育大会の成功は、生徒、保護者、地域の方々のおかげ様と改めて感謝です。ありがとうございました。

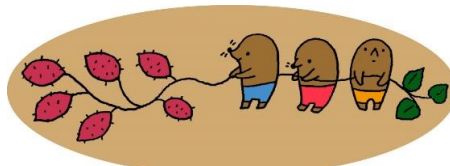
さて、9月23日は「秋分の日」でした。この日にはいったいどんな意味があるのでしょうか。天文学的には「昼と夜の長さが同じになる日」です。また「彼岸の中日」と呼んで、お墓参りをします。（前後3日をお彼岸と呼んでいます。）

元々、日本の農村では山の神様に春に豊作を祈り、秋に豊作を祝うという自然信仰がありました。山の神様とは祖先の霊です。古代より日本の農村は山を死者の霊が休まる場所と考え、死者の霊が時を経て祖先神となり、山頂に鎮まって子孫を守護してくれるという信仰がありました。農作業が始まる春に山から里に降りた山の神は、田の神となって作物の生育を見守り、収穫後は山に帰って再び山の神になるという信仰で、春分・秋分のときに山の神を迎えたり送ったりする儀式がありました。

この自然信仰に仏教の「彼岸（ひがん）」という考え方が融合しました。「彼岸」とは仏教の言葉で「煩惱に満ちた世界から解脱した悟りの世界（極楽浄土）」、つまり「亡くなった先祖たちの住む世界」のことです。彼岸に対して私たちが住んでいるこの世界を「此岸（しがん）」と言います。極楽浄土は西のかなたにあるとの考えから、昼と夜の長さが同じで太陽が真東から昇り真西に沈む秋分の日、彼岸と此岸が一直線につながる日（ご先祖様に最も近い日）であり、感謝の気持ちを伝えやすい日とされたのです。こうして「秋分の日」は先祖をうやまい、亡くなった人を偲ぶ日として国民の祝日とされました。

今の私たちがあるのは、父母、祖父母、曾祖父母…、たくさんの「ご先祖様」のおかげです。先祖を大切にすることは自分を大切にすることでもあります。私もお墓の前で遙かな過去に生きた先祖たちに思いを馳せてみました。するとこれまでのすべてに対する感謝とこれからの日々を大切にしたいという気持ちがじわりと湧いてきました。

じりじりと焼きつくような日差しが少しずつやわらぎ、1年の中でも特に過ごしやすい秋の始まりを知らせる秋分の日。今日ではなんとなく過ごしてしまいがちですが、本来は、私たちの先祖をうやまい、この世界に生かされていることに感謝するありがたい日だということを理解して過ごしたいものです。大切にしたい日本の文化ですね。



## 第77回体育大会開催！ 伊心開花～咲かせよう 自身の持つ潔き心～

快晴のもと、第77回伊集院中学校体育大会を開催することができました。4年ぶりの1日開催となり熱中症も心配される中での開催でしたが、PTA執行部や保健部の皆様、関係各所の御協力のおかげで、ミストファンやスポットクーラー、教室のエアコン活用等の対策を取り、万全の体制を整えることができました。生徒はすべての競技において全力を尽くしました。競技の部、応援の部W制覇となった紅組の皆さん、おめでとうございます。白組の皆さんも全力を尽くす姿、本当に素敵でした。たくさんの御来賓の皆様にもお越しいただきました。本当にありがとうございました。この場を借りて、お礼申し上げます。

なお、終了後のゲリラ豪雨による下校時の混乱や渋滞等、皆様にご迷惑をおかけしたことににつきまして、お詫び申し上げます。本当に申し訳ありませんでした。



### 全国学力・学習状況調査の結果について

本年4月3年生で実施した全国学力・学習状況調査の結果は右の通りでした。全国通過率と比較す

	本校	鹿県	全国
国語	74	70	69.8
数学	51	48	51
英語	55	42	45.6

ると国語は+4程度と高い数値でした。全体の通過率は昨年と変化はありませんが、昨年通過率が低い分野も改善が見られました。数学は昨年同様やや上回る結果でした。しかし、「データの活用」に課題が見られます。英語は+10と高い数値でした。全国同様「話すこと」に課題が見られます。どの教科も設問別にみると前年度と比べて改善できた点と、出来なかった点があります。本校では各教科で分析を進め、今後の授業改善に生かしていきます。

また生徒質問紙では、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」と考えている生徒が94%で、全国の80%を大きく上回っています。また、「人の役に立つ人間になりたい」と考えている生徒も83%いました。このことから、心優しく、人のためになりたいと考える生徒が多いことが分かります。非常に頼もしく感じました。学力同様、心もさらに育てられるよう力を尽くして参ります。

### 文化祭のお知らせ～10月27日開催です～

10月27日(金)に、文化祭を予定しております。本年は特に入場制限は設けませんが、保護者観覧スペースは限りがあります。舞台発表につきましては、お子様の学年の発表以外は、うるたまホールにて配信映像を観覧いただくこととなります。御理解・御協力をお願いします。

令和5年度伊集院中文化祭 10月27日(金)9:00～

### 認知症について学ぶ～うるたま学級～

9月15日に第3回うるたま学級を開催しました。今回は日置市キャラバンメイトより佐々木郁代さんをお招きし、「認知症サポーター養成講座」と題して講話をしていただきました。これからさらなる高齢化社会を迎える日本。認知症について私たちが正しく理解することにより、社会全体で「さりげなく自然に」支えることにつながります。多くの学びを得た講話となりました。



### 10月の主な行事

10/2 (月)	学力向上プログラム授業公開 (2年理科)
5 (木)	地区駅伝大会 (吹上運動公園陸上競技場)
6 (金)	生徒会立会演説会・選挙
10 (火)	スクールカウンセラー来校
13 (金)	国体観戦 (伊集院球場)
14 (土)	土曜授業 人権講話 (全学年)
17 (火)	全校朝会 (地区新人戦激励会)
18 (水)	地区新人戦 (～19日)
20 (金)	性に関する授業 (3年)
21 (土)	妙円寺詣り奉納行事
22 (日)	妙円寺詣り行事大会
23 (月)	生徒会専門部会・代議員会
25 (水)	文化祭りハーサル
27 (金)	文化祭 (午前) ・芸術鑑賞教室 (午後 生徒のみ)

